

ひまわりプロジェクト 2018

栽培協力募集スタート



■ ひまわりプロジェクトとは
震災前に NPO 法人シャロームが障がい者の自立支援として、福島県内に食用ひまわりを栽培し、その種から搾ったひまわり油を販売する計画が、皆様がご存知の通り震災で断念する経緯となりました。現当法人代表の大竹静子が途方にくれていたとき、福島県外の大竹代表の友人が「福島県内が無理なら、県外の私たちが食用ひまわりの種を栽培して福島に送り返しましょう。」と声をかけてくれたのを機に始まったのがひまわりプロジェクトです。

■ 栽培協力者募集を開始しております

栽培して頂ける団体・個人の皆様には、その善意に感謝の言葉しかございません。本当にありがとうございます。今年度もなんとか皆様の善意のご協力を頂きたいと思っております。

たします。

二月九日に当法人のホームページに、栽培協力者募集と申し込みフォーム掲載し、また代表の大竹からの皆様に対する感謝と協力者募集の動画を載せさせて頂いております。

また、二〇一七年・二〇一六年・二〇一五年の栽培協力者の皆様方には二月十九日付けで栽培協力者募集案内と FAX 用申し込みフォームを郵送にて送らせて頂いております。

本年度も徐々に栽培協力の申し込みを頂いておりますが、すでに購入した「春りん蔵」の種がまだまだございますので、皆様方、また皆様方のご友人、また皆様方のお知り合いの団体にお声がけ頂ければ幸いです。
(ひまわりプロジェクト実行委員会 北島)

専用ダイヤルを開設しました！

本年度の栽培にご協力いただける皆様、また栽培についてご質問がある皆様に対して少しでもお役に立てるよう専用ダイヤルを開設いたしました！お電話お待ちしております！



☎ 070-5474-4166

「ひまわりプロジェクト」実行委員会 (栽培協力者専用)

*兼任スタッフ一名で対応いたしますので不在の折は折り返しお電話させていただきます。誠に申し訳ありませんが、何卒ご容赦頂きたくお願い申し上げます。

-2018年のブログ始めました-

ひまわりプロジェクトブログ 「ひまわりプロジェクト 2018」

URL

<http://shalom-net.jp/himawari/>

憩の仲間たちが ひまわり情報を毎日発信♪



油糧用ヒマワリ 「春りん蔵」

育て方マニュアル 改訂しました！



昨年度、栽培協力者の皆様から、せつかく栽培した食用ヒマワリの種が鳥等の被害に遭って収穫できずもつたないとお声をたくさん頂きました。そこで、福島県農業試験所の専門家と本年一月三十日に打ち合わせをさせて頂き、マニュアルを改訂いたしました。

改定ポイントの重要な部分を一部掲載させて頂きます。

(旧) 開花後、五十日程度で春りん蔵種子のヒマワリは成熟期をむかえて収穫時期をむかえる。

(新) 開花後、四十日程度で春りん蔵種子のヒマワリは成熟期をむかえるが、この時期が成熟期と同様収穫時期である。

理由…春りん蔵の種子のヒマワリ種の含油率は開花後、四十日程度と五十日程度は同等である。

この点は重要で改定させて頂きました。完全に成熟期をむかえて、日数が経過すると鳥等の被害に遭いやすく、成熟期の開花後四十日程度が収穫時期の目安と考えております。もちろん、皆様のお忙しい中での善意の賜物としてヒマワリの種を送り返して頂いておりますので、この収穫時期は頭の片隅において頂くだけでありがたいと考えております。

また、五月を例にあげると、遅く種をまくほど丈が長くなり花の位置が高くなりその結果倒れやすくなる傾向があり、早く種をまくと丈が短くなる傾向があり花の位置も低く人手の収穫がしやすいメリットもございます。

福島県農業試験所のヒマ専門家との打ち合わせは今後も継続していきますので、協力者の皆様にとって有益な情報を集めて参ります。



よろしくお祈りします



まだまだ本年度の「春りん蔵」の種がございます！本年度の栽培協力者、栽培協力予定者、また、本年度は栽培は出来ない皆様にも、是非とも NPO 法人シャロームのひまわりプロジェクトの趣旨に御賛同頂ける方を、法人を希望する方をお知らせいたします。

NPO 法人シャローム
「ひまわりプロジェクト」実行委員会

〒960-8035 福島県福島市本町 5-31
(まちなか夢工房内)

TEL : 070-5474-4166

(栽培協力者用専用ダイヤル)

FAX : 024-563-1680

Mail : info@nposhalom.net (担当 北島)

HP : <http://www.nposhalom.net/>

ひまわりプロジェクト 2018 ご連絡先